GRAY_LA

Hank.Wott

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト http://pdfnovels.net/

注意事項

は「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒ 囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致し ナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範 テ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。 この小説の著作権は小説の作者にあります。 このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タ 小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。 そのため、作者また

【小説タイトル】

GRAY LA

N3549S

【作者名】

Hank .Wott

あらすじ】

貴方と私、それは【****_**】。

貴方は今、生きていますか?

一人きりで生きていますか?

独り、ですか?

今、何処に居ますか?

今、其処に居ますか?

仒 何時ですか?

私は此処に居ます。

私は、底に居ます。

私には、貴方が見えません。

貴方に、私は見えていますか?

独り、ですか。

眼は閉じていますか?

眼は開けていてください。

開けたら、そのまま閉じてください。

誰か居ますか?

誰が居ますか?

私には、私が見えます。

貴方は、貴方を見ています。

つまりはそういうことです。

貴方は今、二人きりで生きています。

貴方と、私と。

二人は今、独りぼっちです。

私が右手を差し出すと、

貴方は怖ず怖ずと左手を差し出します。

私が右手に爪を立てれば、

貴方は右手の爪を左手に突き立てます。

鏡、というわけではありません。

あまのじゃく、というのとも違います。

私は私で、貴方は貴方。

つまりはそういうことです。

私の先端と貴方の先端。

触れ合っても混じり合うことはない境界。

ちょうど、水に手を浸すのに似ています。

深く沈めても、温度を奪いあっても、

溶け合って一つにはなれない存在。

残らず飲み干したとしても水は水のまま、

私の体内を巡るだけなのです。

貴方は泳いでいます。

或いは溺れています。

どちらにせよ、いずれ沈むのです。

蒼天を掴み損ねてか。

水底に魅せられてか。

どちらにせよ、いずれは沈むのです。

望むとも、望まざるとも。

例えるなら、私は一本の葦なのです。

救うには細過ぎて、

掬われるには強か過ぎる。

私は、沈むことさえ出来ないのです。

唯

堕ちて逝く無数の貴方を見送ることしか。

そんな私が恋をしました。

産まれて間もない、何番目かの貴方に。

それは二番目だったかもしれないし、

三千七百四十五番目なのかもしれない。

少なくとも一人は見送っていたから、

一番目でないことだけは確かです。

一番目の貴方は、

あまりにも多くを持ち合わせていました。

生まれながらにして、

この世の幸福に繋がる全てを、

永遠さえも、

その身に与えられていました。

しかし、同時に、

この世の不幸に繋がる全てをも、

生まれながらに内包していたのです。

祈りも呪いも痛みも苦しみも、

死さえもが永遠に繰り返す生命。

貴方はやがて、

水底に焦がれるようになりました。

ある種当然の幸福欲求に従って。

私の手の中で、貴方は眠っています。

夢を見ているのです。

虚無という夢。黒白の闇に見る夢。

或いは何も見ていないのかもしれません。

貴方は呼吸をしていなかったから、

私はそう考えました。

眠るという行為は、死にとても近いのです。

同一であるとさえ言えるかもしれません。

私はふと言い知れぬ不安に駆られました。

私の手の中で、貴方は眠っています。

私の手の中で、貴方は永眠っているのです。

PDF小説ネット発足にあたって

ビ対応 などー 行し、 公開できるように 小説家になろうの子サイ ています。 部を除きインター 最近では横書きの F小説ネッ の縦書き小説 の縦書き小説 そん をイ を思う存分、 たのがこ な中、 ネッ 書籍も誕生しており、 タテ書き小説ネッ ト関連= 誰もが簡単にPDF形式 ネッ て誕生しました。 ト上で配布す 小説ネッ 横書きという考えが定着しよ てください。 トです。 既 は 2 0 存書籍 タイ いう目的の基 07年、 の電子出版 小説を作成 小説が流 ンター

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。 http://ncode.syosetu.com/n3549s/

GRAY_LA

2011年10月7日15時47分発行